

平成30年度
主な施策の成果

— 玉 城 町 —

令和元（2019）年8月27日

< 目 次 >

■ 一般会計・・・・・・・・・・ P1 ～

第 1 款	議会費	・・・・・・・・	P1 ～
第 2 款	総務費	・・・・・・・・	P1 ～
第 3 款	民生費	・・・・・・・・	P7 ～
第 4 款	衛生費	・・・・・・・・	P12 ～
第 5 款	労働費	・・・・・・・・	P15 ～
第 6 款	農林水産費	・・・・	P15 ～
第 7 款	商工費	・・・・・・・・	P18 ～
第 8 款	土木費	・・・・・・・・	P19 ～
第 9 款	消防費	・・・・・・・・	P21 ～
第 10 款	教育費	・・・・・・・・	P22 ～
第 11 款	災害復旧費	・・・・	P27 ～
第 12 款	公債費	・・・・・・・・	P29 ～
第 13 款	諸支出金	・・・・	P30 ～

■ 国民健康保険特別会計・・・・ P33 ～

■ 山村振興事業特別会計・・・・ P37 ～

■ 農業集落排水特別会計・・・・ P39 ～

■ 介護保険特別会計・・・・ P41 ～

■ 後期高齢者医療特別会計・・・・ P43 ～

※各施策欄には「玉城町第5次総合計画後期基本計画」及び「玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関連施策の体系を示しています。

<有効性>

- A 十分な効果があり、やり方も望ましく実施できた
- B 効果は得られたが、もう少しやり方を工夫すればより良くなる
- C 期待する効果は得られなかったものの、やり方は望ましい
- D 事業の見直しが必要
- E 事業の休止又は廃止が必要

<達成度>

- ◎ 目標を超えて達成できた
- 目標どおり達成できた
- 目標近く達成できた（達成度 80%程度）
- △ 目標には及ばなかった
- × 全くできなかった

※この資料は、平成30年度施策の主な成果を記載したものであり、決算額合計と一致しない部分があります。

一 般 会 計

款 1 議会費 項 1 議会費 目 1 議会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	75,289	75,273
決算額	74,461	71,533

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				71,533
本年				74,461
前年				

議会事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 議会経費	53,021	・議員に係る人件費及び議会活動に要する経費等 ・行政視察の実施 ・会議録の作成 ・議会映像配信事業	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	204,718	210,326
決算額	201,890	198,192

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,159		2,743	194,290
本年	24,365		815	176,710
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 一般管理経費	111,341	・人事評価制度本格導入に伴う人事評価研修、メンタルヘルス/ワークライフバランス/接遇研修を実施	○	A	5-2	-
2 文書管理事業	924	・文書管理システム関係費用等	○	A	5-2	-
3 一般管理公室経費	380	・情報公開制度、個人情報保護制度に関する経費 ・個人情報は的確に保護を行いつつ、適切に情報公開を行った(情報公開請求:210件/不服申立て件数:0件) ・町長交際費、講演会講師・行政視察時の御礼に支出した	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 2 文書広報費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	30,125	23,052
決算額	29,340	22,289

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	25		4,418	17,846
本年			4,934	24,406
前年				

ふるさと応援寄附充当	4,000
------------	-------

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 広報広聴経費	22,289	○「広報たまき」の発行 ・毎月発行(年計12回/各号4,950部) ・各課の広報広聴委員が情報収集、取りまとめを行い、広報広聴委員会で協議・検討している ・配送にあたっては、地域担当職員が区長宅へ広報を配送している ・区入り外世帯へは郵送対応としている ○ケーブルTVの放送 ・議会中継、知っ得納得、ビデオレポート、特別番組などの制作・放映を行い、まちの活動について住民に周知を図った ○ホームページの管理・運営 ・町公式ホームページの適正な管理・運営を行った ○防災行政無線の放送 ・毎週火・金曜日に防災行政無線を活用して、町からのお知らせなどを放送し、町内への周知を図った	○	A	5-1	2-(2)-⑤

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 3 財政管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	27,182	22,301
決算額	27,025	22,256

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			262	21,994
本年				27,025
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財政電算化事業	5,583	・現在使用している電算機器(PC、プリンタ等)の賃借料及び適切に運用するため保守点検等手数料 ・地方公会計業務支援経費	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 5 財産管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	136,303	171,037
決算額	133,907	170,857

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
123			95,689	75,045
876			103,628	29,403

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財産管理経費	22,354	・庁舎を適正に使用できるように保ち、業務に支障をきたさないよう庁舎機能の維持を行った(多目的トイレにベビーシート設置、空調修繕)	○	A	5-2	-
2 各種基金積立金経費	147,336	・長期財政健全運営のため財政調整基金、町債管理基金(減債基金)、活性化対策基金、災害救助基金への積立を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 6 企画費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	20,606	20,965
決算額	18,601	18,671

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,898			2,861	12,912
3,418			100	15,083

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	3,476	・玉城線(玉城町役場～伊勢市駅間)のバスの運行を三交伊勢志摩交通株式会社に委託し、高齢者等の日常生活の移動手段の確保に努めた ・伊勢鉄道維持に係る負担金 ・伊勢志摩地域産業活性化協議会負担金 ・協働のまちづくり実践及び防災意識の高揚を図るため、自治区の方々と共に先進事例を視察した。平成31年地区役員を対象に実施した	○	A	4-(3)-3 1-(3)-4 5-1	1-(2)-③ 2-(1)-② 3-(3)-②
2 移住・定住対策事業	2,321	・皇學館大学と連携のもと「下外城田地区明るい未来に関する調査研究」を行った。下外城田の2地区において、住民参加による地形模型作成WSやまちあるきWSを実施し、地域の現状把握や郷土愛の醸成を図った ・ネギ農家、イチゴ農家において週末ワークキャンプを開催し、県内外からの参加者があった。関係人口の拡大につながった	○	A	5-1-① 5-1-②	2-(3)-①

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	6,782	・社会保障・税番号制度導入に伴う、住民基本台帳、地方税務、団体内統合利用番号連携サーバー及び中間サーバーのシステム改修を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 7 交通安全対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,134	8,509
決算額	6,711	8,361

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			100	8,261
			1,600	5,111

ふるさと応援寄附充当 100

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	3,573	・交通安全協会及び伊勢度会地区交通安全対策協議会による交通安全運動等を通じ地域の交通安全啓発などを行い交通事故防止に努めた ・平成30年交通事故総件数→429件(前年比:24件減)うち死亡者数0人(前年:0人) ・交通安全協会玉城支部補助金(256千円) ・伊勢度会地区交通安全対策協議会負担金(254千円) ・看板、啓発物品等の購入(412千円) ・ヘルメット購入補助金(166千円)	○	A	2-(3)-3	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	4,757	・路面標示設置工事(2件)、防護柵設置工事を実施(1件)	○	A	2-(3)-3 4-(3)-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 8 地域情報化推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	11,116	17,675
決算額	10,875	17,249

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			455	16,794
本年			1,000	9,875
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 インターネット事業	12,876	・地域イントラネット、グループウェア、インターネット接続などの経費 ・地域イントラネット機器更改経費	○	A	5-2	-
2 LGWAN事業	4,373	・LGWAN接続などの経費、第四次LGWANへの移行経費	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 9 諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,067	26,897
決算額	27,010	25,067

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,600	23,467
本年			2,300	24,710
前年				

ふるさと応援寄附充当 600

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 諸費経費	20,046	・町内69自治区に対しての交付金及び諸事務取扱等手数料 ・各地区集会所整備に係る経費の一部を補助し、自治区の育成及び住民の行政参画の拡大を図るための事業 ・本年度は10地区(11件)に交付【原・門前(2回)・日向・蚊野・茶屋・坂本・朝久田・宮古・三ツ橋・玉城苑】 ・自治区等の地域をより良くしていくこととする活動に対する取組みを支援し、地域の繋がりを強化し、地域力を高めることを目的に自治区の事業・活動に対して助成(自治区ごとに限度額を設定 69自治区中申請のあった65地区に交付)	○	A	5-1	-

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 税務住民課諸費経費	5,021	・生活安全推進協議会の開催(協議会3回/2~3名体制で町内パトロール実施) ・自治区防犯灯設置事業に対し、補助を実施(補助自治区29地区211基) ・町内防犯灯のLEDへの取替等を行った(新設31基/取替10基) ・伊勢度会地区生活安全協会の広域的な事業活動として、防犯啓発広報誌(回覧)を定期的に発行した ・不審者情報、振り込み詐欺・空き巣情報など防災無線で住民周知を図った	○	A	2-(3)-4	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地方創生推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	171,308	26,606
決算額	162,072	24,837

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,867				15,970
77,924		69,400		14,748

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 地方創生推進事業経費	385	・玉城町地方創生会議において「玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の平成29年度事業評価・検証を行った	○	A	-	-
2 地方創生推進交付金事業経費	17,734	・地方創生推進交付金事業として以下の事業を実施した ①地域運営組織における収益力強化及び事業主体選定支援業務 玄甲舎エリアに建設予定の集客交流施設における運営主体の選定及び当該主体の収益力の強化策の検討を行った。ビジネスコンテストの結果事業運営主体が決定した ②プッチ就労マッチングシステムの構築による雇用創出・人材育成業務 シニア世代の就労について、アンケートや企業ヒアリングを実施し、仕事の掘り起し・整理を行った。また、玉城町生涯現役促進協議会と連携しお仕事カタログを作成した ③集客交流施設新築工事設計業務	○	A	4-(1)-3 3-(2)-1	2-(2)-①
3 地域おこし協力隊経費	1,424	・平成30年2月からイチゴ分野で1名の採用が決定 ・玉城ふれあい農園でイチゴ栽培技術の習得に励んでいる	○	A	3-(1)-3	4-(1)-①
4 地域運営組織事務所経費	830	・玄甲舎改修工事に支障のある樹木の伐採を行った			4-(1)-3	2-(2)-①

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地方創生推進費 「明許」

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 地方創生拠点整備事業経費	4,464	・玄甲舎改修に伴う付帯工事 ・玄甲舎のサイン看板の整備 ・玄甲舎敷地内の樹木の伐採	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①

款 2 総務費 項 2 徴税费 目 2 賦課徴収費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	56,358	63,149
決算額	53,631	61,805

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22,000		2,445	37,360
			1,058	52,573

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 賦課徴収経費	61,805	・平成33年度評価替えに向け、今まで構築してきた町内及び隣接市町との価格バランス等を確保しつつ、評価基準等に基づいた適正な土地評価を行うため、評価替え作業に必要な諸資料の作成を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 3 戸籍住民基本台帳費 目 1 戸籍住民基本台帳費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	23,971	27,197
決算額	23,875	27,142

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	228	19	4,229	22,666
				23,875

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 戸籍住民基本台帳経費	2,926	・システム導入による事務の効率化、正確性、安全の確保を図り、迅速かつ正確な窓口サービスの促進に努めた。日本人及び外国人の住民登録手続き等の事務処理時間の短縮ができた。	◎	A	5-2	-
2 戸籍コンピュータ化事業	6,244	・戸籍事務の効率化、省力化、正確性、安全性の確保を図り、迅速かつ正確な窓口サービスの戸籍をコンピュータ化したことにより、発行業務については、時間短縮になった	◎	A	5-2	-
3 住民基本台帳ネットワークシステム事業費	3,000	・町管理の住民基本4情報を国県の機関等と共有することにより、住民サービスの向上と行政の効率化を図った。例えば、システム導入前の転入出の確認作業は紙ベースであったが、システム導入後は住基カードを利用して転出届出がされたらその情報がネットワークにより転入地で確認でき事務の効率化が図られている。また、他市町において、住民票が取得できることも、このシステムによるものである。	◎	A	5-2	-
4 公的個人認証サービス事業	39	・住民の多様なニーズに対応するため、電子証明書を交付することにより、転入転出など様々な行政手続きができるようになった。主な手続きとしては、e-TAXなどデータでの申告が可能になった	○	B	5-2	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 1 選挙管理委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,767	7,100
決算額	6,755	7,063

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		1		7,062
				6,755

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 選挙管理委員会経費	963	委員会報酬、選挙事務システム経費	○	A	-	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 2 選挙常時啓発事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	94	96
決算額	82	90

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				90
				82

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 選挙常時啓発事業費	90	成人式で新成人に啓発物品を配布	○	A	-	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 3 町長選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,524	1,537
決算額	3,125	1,534

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,534
				3,125

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 町長選挙費	1,534	・町長選挙に係る経費(平成30年4月1日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 4 土地改良区選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	40	152
決算額	39	151

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			151	0
本年			38	1
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 宮川用水土地改良区選挙費	151	・宮川左岸第一土地改良区総代選挙に係る経費(平成30年5月15日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 5 知事選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		2,727
決算額		2,578

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,578			0
本年				0
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 知事選挙費	2,578	・三重県知事選挙に係る経費(平成31年4月7日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 6 県議会議員選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		1,349
決算額		1,145

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,145			0
本年				0
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 県議会議員選挙費	1,145	・三重県議会議員選挙に係る経費(平成31年4月7日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 7 町議会議員選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	857	37
決算額	479	37

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				37
本年				479
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 町議会議員選挙費	37	・町議会議員補欠選挙に係る経費(平成30年4月1日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 5 統計調査費 目 1 統計調査総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	530	915
決算額	524	905

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	901			4
本年	522			2
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 統計調査	902	・統計調査(人口推計調査、学校基本調査、工業統計調査、就業構造基本調査、住宅・土地統計調査単位区設定)を行った	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 6 監査委員費 目 1 監査委員費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,028	971
決算額	1,015	959

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				959
本年				1,015
前年				

議会事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 監査委員経費	959	○監査委員2人に係る報酬等及び、監査事務に要する経費等 ・法令に基づく監査等を実施し、適正でない事項は是正を求め、町行財政運営が適正に処理され所要の措置が講じられていることにより、合理的かつ効率的な行財政運営の確保に寄与することができた	○	A	-	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 社会福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	648,514	575,730
決算額	610,765	565,462

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,194	64,120	19,022	467,126
本年	40,275	70,731	26,809	472,950
前年				

ふるさと応援寄附充当 19,000

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
2 社会福祉協議会経費	47,818	○バス運行事業(31,091千円) 1. 研修バス ・社会福祉協議会へ委託。各課から申請を受け運行(年間件数 233件) ・申請の主なものは、教育委員会からの小中学校総合学習・クラブ活動等(162件)をはじめ、福祉関係(30件)であった 2. 福祉バス ・平成9年から運行をはじめ、路線型の無料のバスとして運行 ・平成21年11月から元気バスに移行するも、小俣図書館への送迎路線として1日当たり2便を残し運行中(年間延べ利用者数 1,114人) 3. 元気バス ・路線型の福祉バスに代え平成21年11月4日から東京大学大学院と共同でオンデマンドバスシステムを導入し運行(バス停数は202カ所、年間延べ利用者数 24,165人)	○	A	2-(2)-1 4-(3)-3	2-(1)-① 4-(2)-①
3 福祉関連補助事業	541	・法外援護諸負担金 ・民生児童委員協議会、遺族会に活動補助	○	A	2-(2)-1 2-(2)-4	-
4 追悼式事業	179	・戦没者追悼式を実施(10月13日)	○	A	1-(2)-4	-
5 ICT安心・元気なまちづくり事業	852	・見守り用携帯端末の通信料	○	B	2-(2)-2	2-(1)-① 4-(2)-①

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 2 人権対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	779	760
決算額	746	755

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		133		622
本年		140		606
前年				

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 人権対策費	755	・人権啓発の一環として、矢野きよみ氏による人権講演会を実施し、約240名の来場者があり、同時にパネル展示及び啓発物品の配付などを行った	○	A	1-(2)-4	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 3 老人福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	24,610	16,869
決算額	24,306	16,526

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		422		2,290	13,814
		425		2,651	21,230

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 老人福祉事業	3,393	・敬老祝い金支給事業…敬老の日に合わせて、町内に住所を有する77・88・99歳の高齢者に対して、敬老祝金(＠10,000)を支給することにより、敬老の意を表すとともに長寿を祝福し、高齢者の福祉に寄与した(支給人数244人)	○	A	2-(2)-2	-
		・高齢者表敬事業…100歳以上と年度内に100歳になられる人に町長が記念品と花束を持参し表敬訪問した(訪問人数12人)	○	A	2-(2)-2	-
		・65歳以上寝たきり、認知症老人介護手当給付事業…寝たきり老人、認知症老人を抱える家族に対し、月額7,500円を支給(支給人数3人)	○	A	2-(2)-2	-
2 高齢者の生きがいと健康づくり事業	1,481	・緊急通報体制整備事業…おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者に、緊急通報装置を設置し、日常生活の不安解消と緊急時の医療機関への搬送体制を整備(貸与件数3件)	○	A	2-(2)-2	-
		・社会活動促進事業…老人クラブ連合会に活動補助	○	A	2-(2)-2	-
3 老人保護措置事業	11,652	・郡福祉施設負担金として、わたらい老人福祉施設組合に負担金を支出 ・養護老人ホーム入所措置費(入所者6人)	○	A	2-(2)-2	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 4 介護予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,090	1,164
決算額	872	952

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					952
					872

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
2 介護予防支援事業	952	・更新申請により、引き続き要支援1・2の認定を受けた方のケアプランを作成した(作成件数:461件)	○	A	2-(2)-2	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 5 国民年金費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,608	10,864
決算額	6,591	10,830

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,003				6,827
	3,645				2,946

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 国民年金経費	2,135	・国民年金資格関係届出、裁定請求、保険料免除等申請、その他相談業務を実施	○	A	2-(2)-4	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 6 児童手当費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	288,334	284,844
決算額	288,316	284,840

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	197,724	4,309			82,807
	199,849	43,485			44,982

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童手当支給事業	284,840	○0歳から中学校修了までの子どもを養育する父母等に手当を支給し、子どもの健全育成を図った(受給者数 1,280人) ・0歳～3歳未満(15,000円(一律)) ・3歳～小学校修了前(10,000円(第3子以降は15,000円)) ・中学生(10,000円(一律))	○	A	1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 7 心身障害者福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	330,582	369,161
決算額	329,313	367,156

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
173,807	86,853		2,752	103,744
本年	153,235	76,177	3,291	96,610
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 障害者在宅福祉事業	4,118	<ul style="list-style-type: none"> ・くらし部会、しごと部会を開催し、障害者の地域生活に関わる課題を協議し検討を重ねるとともに、地域自立支援協議会で障害者基本計画等の進捗管理を行った ・重度心身障がい者介護手当給付事業…重度の障害をお持ちの方の介護を行なう家族等に手当を支給し、介護の経済的負担軽減を図った(6人/月額7,500円) ・障がい者の相談支援を行った(相談件数455件) 	○	A	2-(2)-3	-
2 地域生活支援事業	13,140	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用支援事業(2人) ・日常生活用具給付事業…特殊ストマ、紙おむつ、入浴補助用具等を給付することなどにより、日常生活の安定を図った(33人) ・視覚障がい者生活訓練等事業(3人) ・手話通訳者派遣事業(2人) ・移動支援事業…屋外での移動が困難な障害をお持ちの方に、外出のための支援を行った(12人) ・日中一時支援事業…自立した日常生活または社会生活を営むための生活訓練、日中活動の場の提供を行った(29人) ・自動車改造助成事業(1人) 	○	A	2-(2)-3	-
3 障害者自立支援給付費	348,560	<ul style="list-style-type: none"> ○障がい福祉サービス費給付事業…障害をお持ちの方が地域で自立した生活を営むため必要な福祉サービス費の給付を行った(延べ人数) ・居宅介護等(342人)・短期入所(122人)・療養介護(48人)・生活介護(626人)・施設入所支援(182人)・共同生活援助(177人)・自立訓練(29人)・就労移行支援(27人)・就労継続支援(A型・B型)(816人)・特定障害者特別給付(325人)・相談支援(332人) ○障がい児通所給付費給付事業…障がいをお持ちの児の日常生活に必要な福祉サービス費の給付を行った ・児童発達支援(261人)・放課後等デイサービス(708人)・児童相談支援(243人) ○更生医療費給付事業…障害をお持ちの方の障がいを軽減し、また取り除くなどの必要な医療費の軽減を図った(3人) ○育成医療費給付事業…障がい児等の障がいを軽減し、また取り除くなど、必要な医療費の軽減を図った(6人) ○補装具費給付事業…失われた身体機能を補うための補装具の購入または修理費用を給付し、日常生活や社会生活の向上を図った(27人) 	○	A	2-(2)-3	-
4 障害支援区分認定等事業	1,338	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人(児)の日常生活、社会生活に必要な支援の調査、審査を行った(審査会開催12回、調査・審査36件) 	○	A	2-(2)-3	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 8 福祉医療費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	112,562	134,275
決算額	117,028	131,593

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	46,825			84,768
本年	44,280			72,748
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉医療経費	131,593	<ul style="list-style-type: none"> ○医療費助成事業(110,175千円) ・障害をお持ちの方の医療費助成を行った(登録者数:一般319人/高齢241人) 49,788千円 ・一人親家庭等の父母、児童の医療費助成を行った(登録者数:父母172人/児童240人) 9,743千円 ・中学3年生までの子どもの医療費助成を行った(登録者数:2,287人) 50,644千円 	○	A	2-(2)-3 1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 9 福祉・保健施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,363	26,010
決算額	27,910	25,330

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,500	17,830
			7,759	20,151	

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉・保健施設経費	25,330	・保健福祉会館及びふれあいホールの維持管理経費	○	A	2-(2)-1	-

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 1 児童福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	276,174	289,295
決算額	274,680	288,278

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	11,745	10,643		471	265,419
	9,157	8,454		73,436	183,633

ふるさと応援寄附充当 400

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉総務経費	28,265	・子ども子育て会議の開催 ・子育て支援事業計画ニーズ調査の実施(1,663千円) ・病児、病後児保育事業(102千円) ・ファミリーサポートセンター委託事業(4,832千円) 依頼会員104人 提供会員46人 両方会員5人(計155人) 利用実績11件 ・広域保育負担金、特定教育・保育施設型給付費及び病児病後児保育事業分担金(16,274千円)	○	A	1-(1)-1	3-(2)-⑤
2 少子化対策事業(児童福祉総務)	475	○チャイルドシート助成事業 ・就学前の児童にチャイルドシート購入費の2分の1(上限1万円)を助成し、子育ての経済的負担軽減と乳幼児の死傷事故の防止を図った(助成件数:60件)	○	A	1-(1)-1	-
3 地域子育て支援センター事業	13,789	・子育てに関する相談援助、子育て支援に関する講習(ノーバディーズ・パーフェクト)の実施等 ・7か月児相談時に絵本を当して親子のふれあいを促す「ブックスタート」を実施 ・親子で学ぶ講座等の開催、親子交流の場の提供と交流の促進(「にこにこ」「ひよこちゃんくらぶ」「親子げんきひろば」) ・要保護児童家庭の対応、支援	○	A	1-(1)-1	3-(2)-① 3-(2)-④ 3-(3)-①
4 家庭教育支援推進事業	307	・訪問支援 ふっくすたーと未交換家庭への訪問 ・親と学びの関係づくり * 家庭教育応援講座(4回) * 児童館での子育て講座(3回) * 保育所での子育て講座(4保育所 各1回)	○	A	1-(1)-1 1-(1)-2	-
5 保育所総務経費	5,409	・4保育所の管理業務、職員福利厚生費	○	A	1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童福祉施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	301,922	293,256
決算額	292,629	288,388

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,310	12,424		81,906	186,748
8,644	11,608		77,356	195,021

ふるさと応援寄附充当	13,100
------------	--------

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉施設経費	216,529	・保育所運営経費、臨時保育士・パート保育士賃金 ・給食業務委託料(外城田・有田保育所)及び給食材料費 ・保育所備品整備(総合遊具等)	○	A	1-(1)-1	3-(2)-④ 3-(3)-①
2 児童館・児童クラブ室施設経費	31,800	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った(利用者数 さくら児童クラブ:85人、梅がおか児童クラブ:52人、いなほの郷児童クラブ:32人、つつじが丘児童クラブ:45人)	◎	A	1-(1)-1	3-(2)-①
3 保育所施設経費	35,308	・保育所事業消耗・備品費、施設維持経費	○	A	1-(1)-1	3-(2)-④ 3-(3)-①

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉施設経費	4,752	・みえ森と緑の県民税市町交付金事業により、外城田保育所の下駄箱を三重県産材を使用し整備した	◎	A	1-(1)-1	3-(2)-④ 3-(3)-①

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 3 母子福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	723	536
決算額	710	525

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				525
				710

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 母子福祉経費	525	○一人親家庭等入学祝金支給事業(340千円) ・入学児童を有する一人親家庭またはこれに準ずる家庭に対し入学祝金を支給することにより、当該児童の成長を祝福し、福祉の増進を図った ・小・中・高の入学者1人10,000円の支給(対象人数:34人)	○	A	1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 3 災害救助費 目 1 災害救助費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	58,010	1,225
決算額	52,612	1,185

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,035			150
	4,400		1,604	46,608

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害救助経費	1,185	○H29.台風21号災害救助等に係る経費 ・災害見舞金の支給(1件)	○	A	-	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害救助経費	1,035	○H29台風21号災害救助等に係る経費 ・みなし応急仮設住宅4戸を供給した	○	A	-	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 1 保健衛生総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	167,163	221,611
決算額	166,695	220,044

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,698	2,698			214,648
2,733	2,485		272	161,205

税 務 住 民 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
2 保健総務費事業	160,617	・伊勢広域環境組合負担金(1市3町で構成、ごみ処理・し尿処理・斎場:160,614千円)	○	A	4-(2)-2	-

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健衛生経費	6,449	・一次救急、二次救急医療を伊勢地区医師会に委託し、休日及び夜間の医療体制を伊勢地区で共同運用した	○	A	2-(1)-2	-
3 未熟児養育費給付事業	-	・未熟児(出生時2,000g未満の乳児等)の入院医療費の支給決定を行った(1件、支給は翌年度)	○	A	1-(1)-1	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	101,907	101,282
決算額	95,400	90,449

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
497	1,341		1,660	86,951
380	1,407		1,372	92,241

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 予防事業	4,262	・食生活改善推進協議会、各種協議会等への補助及び負担 ・検診データ、予防接種等受診結果の管理	○	A	2-(1)-1	-
2 健康づくり事業	26,825	○健康相談の実施 ・健診後健康相談(7回 46人) ・健診結果説明会(5回 95人) ・歯の健康相談(1回 24人)	○	A	2-(1)-1	4-(2)-③
		○健康教育教室、講座の開催 ・食生活改善推進員との協働で生活習慣病の料理教室や栄養教室の開催(7回 延べ155人) ・健康づくり講演会(1回 150人) ・地域での健康講座(8回 343人) ・健康子育てマイルージ事業(参加者136人)	○	A		
		○健康づくりの推進 ・健康しあわせ委員会(49人)の開催 9回、地区活動 15地区 ・ウォーキングやスクエアステップ教室の開催やイベントでの健診啓発、健康づくりに取り組んだ	○	A		
		○各種検診(健診)の実施 ・健(検)診内容を対象者すべてに個別通知し、医療機関での個別検診と集団検診(5日間)を設け受診を促した 【受診者数】 肺がん(970人)、胃がん(712人)、大腸がん(1,001人)、子宮がん(1,110人)、乳がん(1,169人)、肝炎ウイルス検診(90人)、30歳代健康診査(142人)、骨密度検診(106人)	○	A		
		・医療保険未加入者(生活保護受給者)に対する健康診査の実施(受診者11人/37人中)	△	C		
		・歯周疾患検診、高齢者口腔総合健康診査の実施(歯周疾患検診84人、高齢者口腔総合健康診査9人) ・20歳の歯科健康診査の実施(16人)	○	B		
○自殺対策の推進 ・「玉城町自殺対策推進計画」を策定した	○	A				

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
3 母子保健事業	16,675	<ul style="list-style-type: none"> ○妊産婦 <ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳の交付 98人 ・妊婦健診(妊娠中14回) 163人、妊婦歯科健診 43人 ・不妊不育症治療助成事業 15件 ・産後の支援が必要な産婦と乳児に対する専門的な支援を実施した(産後ケア事業) ○乳児期 <ul style="list-style-type: none"> ・おめでとうコール、赤ちゃん訪問の実施 ・4か月児健診 111人、10か月児健診 130人 ・乳幼児相談 延べ519人、7か月児相談 126人 ・離乳食教室の開催 13回 延べ138組 ○幼児期 <ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月児健診 138人 ・発達に遅れや行動が気になる児に対して発達を促す遊びなどを取り入れた「びよんびよん教室」の開催 12回 ・3歳児健診 142人 ・歯科医師による講義、フッ素塗布、ブラッシング指導を行う歯っぴい教室 63人 ・フッ素洗口事業(保育所4歳、5歳)の実施、5歳児歯科保健教室 親子114組 ・幼児食教室の開催 親子53組 ○養育支援訪問事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な家庭へ保健師、保育士、助産師が訪問支援を行った ○子ども相談、言語相談の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士と言語聴覚士による発達検査、相談支援を行った ○玉城町版ネウボラ(女性の一生を通した支援)の構築 ・マイ保健師制度 	◎	A	1-(1)-2	3-(1)-② 3-(2)-② 3-(2)-③
4 予防接種事業	42,687	<ul style="list-style-type: none"> ○定期予防接種の実施(医療機関に委託) <ul style="list-style-type: none"> 不活化ポリオ、四種混合、B型肝炎、三種混合、二種混合、MR(麻疹・風しん混合ワクチン)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、日本脳炎、BCG、子宮頸がんワクチン、水痘、高齢者肺炎球菌ワクチン、高齢者インフルエンザ ○任意予防接種に対する補助 <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザ(中3まで535人)、おたふくかぜ(68人)、風しん(27人)、ロタウイルス(161人) 	○	A	2-(1)-1	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 3 環境衛生費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	94,578	119,772
決算額	58,939	100,866

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
912			14,100	85,854
718	643		15,318	42,260

ふるさと応援寄附充当	900
------------	-----

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 環境衛生事業	3,578	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の登録総数 867匹、狂犬病予防注射(604件) ・野犬捕獲、動物死骸処理(51件) ・地域の環境保全のため不法投棄物の回収処分を行った(家電4品目10件 タイヤ95本 消火器9本) ・生活環境の確保、美化意識の高揚を図るため、自治区ゴミ集積場修繕補助を行った(9地区 369千円) ・捨て犬・捨て猫を防止し、適正飼育を図るため、不妊手術に対して補助を行った(73件 138千円) ・地球温暖化対策の取組みとして家庭用太陽光発電システム設置に補助を行った(17件 1,020千円) ・自治区の墓地整備事業に補助を行った(3地区 448千円) ・花いっぱい運動としてボランティア団体(8団体)により田丸駅前・田丸大橋横他に花を植えていただく美化運動を行なった ・小学生を対象に環境学習として夏休みに環境施設体験・見学ツアーを実施(参加人数 24人) ・レジ袋有料化収益金を活用した「緑のカーテン事業」として、ゴーヤ・朝顔の苗を無料配布した 	○	A	4-(2)-1 4-(2)-3	-
2 投棄場跡経費	29,075	<ul style="list-style-type: none"> ・投棄場跡地所有権移転登記業務(76千円) ・投棄場跡地法面復旧工事積算業務(724千円) ・投棄場跡地法面前崩土砂の運搬処理業務(28,226千円) 	○	A	4-(2)-1	-
4 ごみ減量化促進対策事業	48,385	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会・PTA等再生資源集団回収事業推進団体に登録された団体に対し、回収量に応じ奨励金を交付し、ごみの減量・資源化を図った(登録団体 8団体 280千円(@3/kg)、回収量 93,413kg) ・生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ることを目的に、生ごみ処理機等購入設置した世帯に補助を行った(12件 168千円) ・町指定ごみ袋(可燃大・小 その他プラ)の購入を行った(7,290千円) ・町指定ごみ袋を販売協力店に納品するため、卸店に販売取りまとめ業務を委託した(981千円) ・資源ごみの収集を町内2業者に委託した(39,264千円) 	○	A	4-(2)-2	-

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
3 合併浄化槽事業	1,160	<ul style="list-style-type: none"> ・公共用水域の汚濁防止、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、小型合併処理浄化槽の設置に対して補助を行った(5人槽 1基、7人槽 2基) 	○	A	4-(2)-2	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 3 環境衛生費

[明許]

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 投棄場跡経費	18,668	<ul style="list-style-type: none"> ・投棄場跡地環境調査業務(296千円) ・投棄場跡地法面復旧工事(18,372千円) 	○	A	4-(2)-1	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 4 公害対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	139	124
決算額	138	123

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				123
				138

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公害対策事業	123	<ul style="list-style-type: none"> ・公共水域の環境監視のために、水質検査を実施し、適正な水質管理に努めた(外城田川、相合川、牛尾崎池など11カ所 年2回) 	○	A	4-(2)-1	-

款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 清掃総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	74,117	48,618
決算額	60,021	46,567

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				46,567
本年	7,401			52,620
前年				

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 清掃総務経費	4,506	・可燃ごみ収集運搬経費等	○	A	4-(2)-2	-

款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 清掃総務費 [明許]

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害等廃棄物処理事業	12,051	・台風21号による災害廃棄物の処理経費	○	A	4-(2)-2	-

款 5 労働費 項 1 労働諸費 目 1 労働諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,531	21,629
決算額	16,531	21,448

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			19,500	1,948
本年			15,500	1,031
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 生涯現役促進協議会経費	4,917	・玉城町生涯現役促進協議会への貸付金及び負担金	○	A	3-(2)-1 3-(2)-2	-

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 労働諸費	16,531	・中小企業従業員の福利厚生を高めるため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターへの加入促進及び支援、自治体協調融資(勤労者住宅・教育資金)を実施	○	A	3-(2)-2	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 1 農業委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	11,093	9,677
決算額	7,446	9,076

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,998			4,078
本年	4,458		7	2,981
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業委員会経費	9,070	・毎月1回開催 農地法許可事務(農地法3条 22件 4条 7件 5条 54件) ・農業経営基盤強化促進事業による農地利用集積計画の審議(257件) ・農地のあっせん、権利関係その他農地に関する相談活動 ・遊休農地に対する農地利用状況調査、農地利用意向調査の実施	○	A	3-(1)-1	-
2 農業者年金事業	6	・農業者年金に関する活動	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 2 農業総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	32,558	38,326
決算額	32,393	38,150

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,101		213	35,836
本年	1,549		454	30,390
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業総務経費	1,541	・農業振興事務業務を行うための経費	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 3 農業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	53,045	69,230
決算額	48,208	62,454

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		22,559			39,895
		8,856		206	39,146

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業振興経費	58,695	<ul style="list-style-type: none"> ・営農振興補助金によりJAの各部会の取組みを支援した ・新規就農者支援については、町単独事業に加え、「農業次世代人材投資資金(青年就農給付金)」事業が実施されており、4人が新規就農している ・農地中間管理事業、人・農地プランの推進(全体説明会1回、集落説明2回) ・2地区で人・農地プランが完成し、農地中間管理機構等を活用しての担い手への農地集積を推進した 	○	A	3-(1)-1	1-(1)-① 1-(1)-③
2 農振整備計画事業	87	<ul style="list-style-type: none"> ・農用地区域からの除外の協議を実施 	△	B	3-(1)-1	-
3 経営所得安定対策推進事業	2,255	<ul style="list-style-type: none"> ・経営所得安定対策の周知と加入推進のためのパンフレット等の配布のほか、制度の実施に伴う事務を行った 	○	A	3-(1)-1	-
4 地産池消推進事業	1,087	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食会への地産池消推進補助を行った ・産業振興フェア(玉城ええやんまつり)において地場農産物のPRを行った 	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 4 畜産振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,057	1,590
決算額	1,708	1,438

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					1,438
					1,708

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 畜産振興経費	237	<ul style="list-style-type: none"> ・松阪肉牛共進会負担金 ・株式会社三重県松阪食肉公社施設整備支援負担金 	○	A	3-(1)-1	-
1 畜産振興対策事業	1,201	<ul style="list-style-type: none"> ・特産松阪牛素牛導入支援事業(3農家)と営農振興事業(耕畜連携)補助金を実施し、畜産農家の支援を行った ・汚水処理施設の適正管理を県と共に畜産農家へ指導し、水質汚濁・悪臭の防止に努めた 	○	A	3-(1)-1	1-(1)-③

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 5 農地費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	173,165	179,144
決算額	166,020	163,240

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	73,669	51,400	191	37,980
本年	81,781	54,200	175	29,864
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農地費経費	1,378	三重県土地改良事業団体連合会負担金など	○	A	3-(1)-1	-
2 県営関連事業	45,215	・「県営高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区」、「県営農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区」、「県営かんがい排水事業 田丸地区」・「宮川1工区地区」、「地域用水環境整備事業 高宮池地区」、「県営一般農道整備事業 玉城南地区」が実施された	○	A	3-(1)-1	-
3 汁谷川管理事業	852	・土地改良区・自治体・地域団体の実施する農業施設改修事業、災害復旧事業、各種活動に対し補助金を交付し、施設の保全と営農の向上を図った	○	A	3-(1)-1	-
4 土地改良区等補助金事業	5,958	・土地改良区・自治体・地域団体の実施する農業施設改修事業、災害復旧事業、各種活動に対し補助金を交付し、施設の保全と営農の向上を図った	○	A	3-(1)-1	-
5 基盤整備促進事業	43,519	・農村地域防災減災事業により、農業用ため池の耐震性照査(3カ所)とハザードマップ作成(11カ所)を実施した	○	A	2-(3)-1 3-(1)-1	-
6 多面的機能支払交付金事業	61,226	・21組織33集落、1,095haでの取組みを支援した	○	A	3-(1)-1	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農道管理経費	155	・農道及び農業用ゲートの補修を行った	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 5 農地費 [明許]

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 土地改良区等補助金事業	4,937	・土地改良区・自治体・地域団体の実施する農業施設改修事業、災害復旧事業、各種活動に対し補助金を交付し、施設の保全と営農の向上を図った	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 6 地域農政推進事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	403	327
決算額	402	327

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				327
本年				402
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業経営基盤対策事業	327	・認定農業者の資金借入(制度資金)にかかる利子助成を実施した	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 7 農業集落排水事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	58,864	64,864
決算額	58,100	64,864

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				64,864
本年				58,100
前年				

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業集落排水事業	64,864	・農業集落排水事業特別会計の経営安定を図るため、64,864千円を繰出した	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 2 林業費 目 1 林業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	912	4,599
決算額	712	4,333

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			500	3,833
本年				712
前年				

ふるさと応援寄附充当 500

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 林業振興経費	3,290	・林地台帳システムを作成した ・緑の募金による緑化推進活動を行った	○	A	3-(1)-1	-
2 有害鳥獣対策事業費	1,043	・鳥獣害被害防止協議会から猟友会へ罾檻を貸し出し、鳥獣被害を軽減した	○	A	3-(1)-1	-

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	104,890	105,120
決算額	99,436	104,531

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			19,098	85,433
本年			6,098	93,338
前年				

ふるさと応援寄附充当 17,000

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 商工振興経費	104,531	○商工会との連携・支援 ・創業支援事業計画に基づく事業の支援 ○観光・地域振興 ・桜まつり、城跡ライトアップ ・田丸城跡・熊野古道等サイン整備 ・玉城ええやんまつり2018開催(11/18) ・観光事業体制整備に伴う組織の育成(観光まちづくり協会、城(ぐすく)の運営委託) ・南部地域活性化基金事業 →サニーロード誘客促進事業(度会町、南伊勢町、玉城町で同実行委員会設置)サニー市の開催等 →伊勢から熊野を結ぶバイク旅促進事業(玉城町・度会町・南伊勢町・大紀町・紀北町・熊野市・御浜町・紀宝町で同実行委員会設置) →玉城町観光誘客シティブロモーション事業(朝日新聞、中部朝日広告と連携した取組み 田丸城をめぐるツアーの開催 3/23) ・伊勢志摩観光コンベンション:伊勢志摩キャンペーン等に参加(関空旅博PR) ・ゆるキャラグランプリエントリー等でのPR ・三重テラスにてふるさと納税寄付者を対象に玉城町の魅力をPR ・上記のほか、各種イベントへの参加、メディア等への情報提供、撮影招致、取材協力など多数 ・ふるさと納税特産品の調整、発送手続き関係業務(H30年度末現在収納実績 件数5,563件 95,703千円)	○	A	3-(1)-2 3-(1)-3	1-(1)-④ 1-(1)-⑤ 1-(2)-① 1-(2)-② 1-(2)-④ 1-(2)-⑤ 4-(3)-① 4-(3)-②

款 7 商工費 項 1 商工費 目 3 消費者保護推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,473	1,103
決算額	1,267	1,059

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	481			578
本年	993			274
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 消費者保護経費	1,059	○消費生活専門相談員による相談日を毎週水曜日9時から16時まで実施 ・広報誌で消費生活の啓発を実施 ・イベントや講演会等で啓発グッズや啓発チラシを配布し、被害の未然防止を呼びかけ ・消費者被害の未然防止のため、消費生活相談員による出前講座の実施	○	A	2-(3)-5	-

款 8 土木費 項 1 土木管理費 目 1 土木総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	32,503	30,241
決算額	31,940	29,841

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,079	27,762
			5,389	26,551	

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 土木総務経費	5,289	・工事等で変更のあった箇所の道路台帳更新を実施 ※スケールメリットを活用するため、上下水道台帳等と併せて発注	○	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	81,916	93,028
決算額	64,394	85,496

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			9,000	3,781	72,715
			14,713	49,681	

※決算額には前年度からの繰越を含む

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路維持修繕事業	58,219	・住民生活に密着した生活環境基盤整備として、町道の整備及び小規模修繕を実施 <概要> 側溝改修 1路線 舗装 1路線 排水路 1路線 小規模修繕 31カ所	○	A	4-(3)-2	-
2 公共施設等適正管理推進事業	13,960	・町道原多気線、町道朝久田蚊野線の路面補修を行った ・次年度以降の補修計画策定のための道路構造調査を行った	○	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路維持修繕事業	13,317	・住民生活に密着した生活環境基盤整備として、町道の整備及び小規模修繕を実施 <概要> 側溝改修 2路線 舗装 1路線	○	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	117,467	105,310
決算額	85,213	89,346

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	37,973		27,300	126	23,947
	30,000		22,600		32,613

※決算額には前年度からの繰越を含む

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路新設改良町単事業	7,986	・道路の改良を行うことにより、道路機能の充実、住民生活基盤の整備を推進した ・町道中楽朝久田線の登記事務委託料、公有財産購入ほか	△	B	4-(3)-2	-
2 防災安全交付金事業	50,128	・事業対象路線において、橋梁補修・交通安全施設設置工事を実施 ・妙法寺明和線交通安全施設設置工事 ・三池橋他4橋維持修繕工事	○	A	2-(3)-1 4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路新設改良町単事業	6,718	町道中楽朝久田線の登記事務委託料	○	A	4-(3)-2	-
2 防災安全交付金事業	24,514	・妙法寺明和線において、交通安全施設設置工事を実施	○	A	2-(3)-1 4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	21,277	45,362
決算額	11,237	28,152

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			8,600	19,552
本年			5,900	5,337
前年				

ふるさと応援寄附充当 8,600

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川総務経費	18,251	・町が管理する河川の維持管理、宮川の「川と海のクリーン作戦」を実施 ・三重県に合わせて外城田川の整備計画の検討を実施 <概要> 除草業務、浚渫・伐木 外城田川等流域治水整備計画検討業務委託料	△	A	4-(1)-1	-

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川総務経費	9,901	・国束川、外城田川の災害復旧工事のほか、外城田川の河川堆積土砂の撤去を行った	○	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 4 都市計画費 目 1 都市計画総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	21,968	35,992
決算額	21,440	35,703

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,080		41	33,582
本年			170	18,372
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 都市計画総務経費	2,480	・都市計画に関する事務を実施 <概要> 都市計画基礎調査の実施 開発行為 4件	○	A	4-(3)-1	-
2 公園事業	20,004	・町管理公園の適正に管理、自治区管理の公園について補助を実施 ・たまき水辺の楽校(約27,000㎡)の整備 ・遊具修繕等補助 7自治区	○	A	4-(3)-5	-
3 地籍調査事業	4,362	・H22から地籍調査を開始し、本年度は田丸・佐田・下田辺・妙法寺地区②-2の閲覧を実施	○	A	4-(3)-1	-

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 1 住宅管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,499	14,328
決算額	12,047	13,841

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			13,030	811
本年				12,047
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅管理経費	4,541	・町営住宅の老朽箇所の修繕を中心に、高架水槽清掃等維持管理を実施	○	B	4-(3)-4	-

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 2 住宅対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	19,631	7,214
決算額	15,926	2,997

※決算額には前年度からの繰越を含む

総務政策課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
759	690			1,548
455	13,482			1,989

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅対策事業	-	・町外からの転入者が空家を改修する際の費用を上限150万円で補助 実績:0件	△	C	4-(3)-4	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅対策事業	2,004	・住宅所有者に、耐震についての情報提供を行い、希望者には耐震化のための補助を実施 木造住宅耐震診断 9戸 耐震補強関係 1戸 除却工事 2戸	○	A	4-(3)-4	-

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 2 住宅対策費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅対策事業	994	・空家所有者等意向調査業務 281名に調査し、167名(59.4%)の回答を得た	○	A	4-(3)-2	-

款 9 消防費 項 1 消防費 目 1 常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	213,211	222,278
決算額	213,031	213,581

総務政策課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				213,581
				213,031

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 常備消防経費	213,581	・消防活動、救急活動を伊勢市消防本部へ委託し、消防防災の維持・安定を図った	○	A	2-(3)-2	-

款 9 消防費 項 1 消防費 目 2 非常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,815	19,550
決算額	10,808	18,325

総務政策課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		4,600	1,583	12,142
			1,617	9,191

ふるさと応援寄附充当 500

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 非常備消防経費	18,325	・町消防団活動による地域防災の強化を促進し、その充実を図った ・消防車両2台(第1分団寄贈)(第3分団)の更新をした	○	A	2-(3)-2	-

款 9 消防費 項 1 消防費 目 3 消防施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,048	1,339
決算額	886	1,339

総務政策課

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			500	839
			800	86

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 消防施設経費	1,339	・自衛消防組織をもつ16地区に消防施設維持費として補助し、その充実を図った ・各自治区にある自衛消防関連施設の補修にかかる補助を行った	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 9 消防費 項 1 消防費 目 4 水防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	538	94
決算額	486	38

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				38
本年				486
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水防経費	38	・水防資材(砂・土のう袋)の整備	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 9 消防費 項 1 消防費 目 5 災害対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	26,396	6,822
決算額	23,921	5,750

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	50		1,016	4,684
本年	4,077	5,317	3,040	1,040
前年				10,447

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害対策経費	5,750	・備蓄食料1,680食を購入 ・震災時対策として65歳以上高齢者世帯等に家具転倒防止事業を実施、実績7件 ・緊急地震速報放送機器を中央公民館他4施設に設置	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 9 消防費 項 1 消防費 目 6 防災対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	14,575	24,299
決算額	12,959	17,461

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	62	1,368	2,900	13,131
本年			2,000	10,959
前年				

ふるさと応援寄附充当	1,900
------------	-------

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 防災対策経費	17,461	・防災技術指導員を雇用し自治区等で防災訓練、講話等を35回実施 ・自主防災組織等が防災倉庫、資機材、備蓄食料等購入経費の一部を補助することで、地域防災の強化を図った(対象地区:18地区) ・転入世帯等に役場親局からの情報を無線により直接受信できる個別受信機の設置、保守点検を行った ・危機管理型水位計を1カ所設置した ・河川監視カメラを2河川3カ所に設置した ・ブロック塀撤去補助事業を実施した(16件)	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 1 教育委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	738	737
決算額	737	736

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				736
本年				737
前年				

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育委員会経費	736	・教育委員に係る人件費及び旅費に要する経費等 ・教育委員会会議で「学校教育」及び「生涯教育」の重点目標のもとに具体的な目標を定め、その目標達成のための施策を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 2 事務局費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	48,793	49,446
決算額	48,793	49,093

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					49,093
					48,793

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育事務局経費	9,625	・度会郡指導主事共同設置に対し、郡内各教育委員会が費用負担を行い、2名の指導主事を配置し、児童生徒の学力向上並びに教職員の指導力向上に資するため、研修指導等の支援を行った	○	A	1-(2)-2	-
2 村山記念館管理経費	4,111	・村山龍平記念館の施設維持管理を図った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 3 教育指導費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	15,200	15,238
決算額	15,111	15,143

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				2,800	12,343
					15,111

ふるさと応援寄附充当	2,800
------------	-------

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育指導ALT費	4,674	・町内小中学校5校と保育所で、ALTが担任・英語教員の助手として外国語指導にあたり、園児・児童・生徒への英語への関心を深め、国際理解の観点から国際化の推進を図った	○	A	1-(2)-2	2-(3)-① 2-(3)-② 2-(3)-③
2 英語コミュニケーション力向上事業	10,469	・小学校で英語コミュニケーション能力の素地を養うことを目的に、「聞くこと」「話すこと」を中心に、全学年で週1回の英語授業(フォニックス指導等)に取組んだ(ALT2名派遣) ・子どもたちは、とても楽しく意欲的に取組むとともに、教職員の英語指導技術、指導法の向上に繋がった	○	A	1-(2)-2	2-(3)-① 2-(3)-② 2-(3)-③

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	163,124	189,511
決算額	158,053	183,603

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,371	4,747		15,247	161,238
	2,286	3,042		9,438	143,287

ふるさと応援寄附充当	10,200
------------	--------

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校建設経費	1,901	・避難所窓ガラス飛散防止処理を実施(田丸小体育館)	○	A	1-(2)-2	-

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校建設経費	6,978	・みえ森と緑の県民税市町交付金事業により、田丸・下外城田・有田小学校の床を三重県産材により改修を行った	○	A	1-(2)-2	-

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校管理経費	106,959	・特別支援教育の充実に資するための学習支援員9名を雇用し、きめ細やかな教育に取組むとともに、少人数学習指導に資するため非常勤講師4名を雇用し、基礎学力の向上を図った	○	A	1-(2)-2	-
2 小学校建設経費	21,898	・有田小学校グラウンド改修、外城田小学校ブロック塀改修をはじめとし、台風被害による屋上防水補修(下外城田・有田)、経年老朽化によるエアコン器機補修を実施した	○	A	1-(2)-2	-
3 小学校管理経費	45,857	・各小学校の管理運営と施設修繕、備品の整備を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 2 教育振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,209	10,839
決算額	11,999	10,143

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	408			418	9,317
	423			1,302	10,274

ふるさと応援寄附充当	400
------------	-----

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校教育振興経費	1,114	・小中学校共同実施室の管理運営と備品の整備を行った ・地区外児童就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
1 小学校教育振興経費	8,689	・理科教育設備整備費等補助金(文部科学省)の補助金(1/2以内)を受け、各小学校の理科設備の充実を図った ・図書の充実を図った ・児童就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
1 小学校特色ある学校づくり推進事業	340	・各学校が独自の取組により、人権教育、学力向上に資する取組を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	57,180	62,940
決算額	55,948	62,274

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	942			4,639	56,693
	884			4,796	50,268

ふるさと応援寄附充当	3,000
------------	-------

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教委管理経費	22,833	・特別支援教育の充実に資するための学習支援員2人を雇用し、きめ細やかな教育に取組むとともに、少人数学習指導に資するため非常勤講師1人を雇用し、基礎学力の向上を図った	○	A	1-(2)-2	-
2 中学校管理経費	35,056	・中学校の管理運営と施設修繕、備品の整備を行った	○	A	1-(2)-2	-
3 中学校建設経費	4,385	・中学校の管理運営と施設修繕、備品の整備を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 2 教育振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,662	11,719
決算額	12,237	11,283

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	90			1,000	10,193
	376			2,220	9,641

ふるさと応援寄附充当	1,000
------------	-------

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教育振興経費	11,257	・地区外生徒就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
2 中学校教育振興経費	99	・理科教育設備整備費等補助金(文部科学省)の補助金(1/2以内)を受け、理科設備の充実を図った ・図書の充実を図った ・児童就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
3 中学校特色ある学校づくり推進事業	25	・独自の取組により、情報教育を行い、ネットモラルの向上を図った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 1 社会教育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	25,919	32,836
決算額	25,202	32,567

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,292	31,275
本年			1,898	23,304
前年				

ふるさと応援寄附充当	400
------------	-----

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 社会教育総務経費	3,285	・生涯教育活動、若者交流活動等の向上、推進を図った	○	A	1-(3)-2	-
2 各種社会教育事業	4,092	・児童・保護者に対し、絵本の読み聞かせ及びトークライブを行った(4保育所)	○	A	1-(2)-1 1-(3)-2	2-(2)-①
		・自主運営の成人式とし、新成人142人が出席して式典を行った(対象者168人 出席率 84.5%)	○	A	1-(3)-1	-
		・文化協会他4団体に運営補助金を交付した	○	A	1-(3)-1 1-(3)-2	-
		○ふるさと講演会・コンサート等を行った ・ふるさと講演会 金子幸夫氏(入場者数133人) ・ふるさとコンサート 皇學館高等学校吹奏楽部(入場者数313人) ・竹あかりライトアップ 田丸城跡町有地90年記念 ・南部地域出合いの架け橋事業 婚活(40人出席中4組成立) ・村山龍平翁記念石碑製作	○	A	1-(3)-1	3-(1)-①

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 2 公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,398	5,525
決算額	4,321	5,431

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,100	4,331
本年			1,720	2,601
前年				

ふるさと応援寄附充当	300
------------	-----

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公民館経費	22	・公民館連絡協議会へ負担を行った	○	A	1-(3)-2	-
2 公民館講座事業	1,256	○書道、洋裁等の生涯学習講座11講座を開講した(受講者91人) ・講座卒業者は、それぞれ自主サークル活動に発展した	○	A	1-(3)-2	-
3 創作美術展経費	618	○文化芸術活動の活性化を図った ・町民創作美術展の開催(展示品410点、入場者数728人)	◎	A	1-(3)-1	-
4 図書館経費	3,535	○図書館の整理・図書の充実を行った ・新規図書購入 346冊 ・図書貸出冊数 10,447冊 ・蔵書冊数 12,876冊(H31.3末)	●	B	1-(3)-2	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 3 文化財費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	118,954	120,972
決算額	97,555	113,992

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,500	35,000	49,677	25,815
本年				
前年	4,990	44,300	37,528	10,737

ふるさと応援寄附充当 14,300

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 文化財経費	26,084	・続日本100名城に選定された田丸城跡の管理・保全に努めた(除草、枯木伐採等) ・玄甲舎の周辺環境整備を行った ・小池流保存会他2団体の文化伝統保存団体に運営補助金を交付した	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①
2 田丸城跡関連整備事業	27,649	・台風21号による災害復旧として、田丸城跡の法面復旧工事を行った(県補助金3,500千円)	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①
3 発掘調査事業	36,728	・町内企業の工事拡張に伴い、事業者負担により発掘調査を行った(矢塚古墳群)	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①
4 村山龍平記念館記念事業	2,495	・村山龍平記念館35周年記念事業「龍平翁が収集した茶席を彩る中国のやきもの」展(入場者803人)	◎	A	1-(3)-1	-
5 文献資料調査事業	1,195	・玄甲舎、土蔵等で保管されていた古文書類の解読及び資料整理を行った	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 3 文化財費 「明許」

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 文化財経費	19,840	・玄甲舎改修工事その2(トイレ、空調、土蔵ほか)及び施工監理を行った	○	A	4-(1)-3	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 4 中央公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,024	14,747
決算額	15,662	14,372

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			4,978	9,394
本年				
前年			1,598	14,064

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中央公民館経費	14,372	・中央公民館の管理・運営及び備品の整備を図った(中央公民館利用者 延べ数27,055人、使用料:905,250円)	○	A	1-(3)-2	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 5 青少年対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	865	933
決算額	703	887

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			22	865
本年				
前年				703

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 青少年対策事業	887	・青少年を育てる会で長期休暇中に防犯パトロールを行った(夏期:10日 冬期:23日) ・県任命店舗立入調査(コンビニ、ビデオレンタルショップ等の店舗)を行った(4回) ・通学時間帯に青色回転灯パトロールを行った(第1・第3月・金曜日) ・田丸駅前での愛の一声運動の活動を行った(7月~3月の第3火曜日) ・情報誌「みちしるべ」の編集、発行を行った(2回) ・玉城中学校キャリア教育講習として、元ブジョーシトロエン南アフリカ会長「小西 悟」氏の講演会を行った ・子ども体験活動クラブ「ちやれ・たま」(13回)を行い、子どもたちの居場所づくりを推進した。 ・小中学生から田丸城跡に相応しい標語を募集し、紙袋を作成した。(募集作品数460点) ・地域親子会(16団体)、地域つ子づくり(玉城演劇愛好会)に対し、運営助成金を交付した	○	A	1-(2)-3	2-(2)-②

款 10 教育費 項 6 保健体育費 目 1 保健体育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,754	7,587
決算額	6,060	6,862

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,000	5,862
本年				6,060
前年				

ふるさと応援寄附充当	1,000
------------	-------

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健体育事業	2,800	・各種スポーツ団体へ運営補助金を交付し、団体の育成を図った(町体育協会・軽スポーツ団体) ・全国大会等出場選手・団体に出場助成金を交付した(対象者27人) ・第12回美し国三重市町対抗駅伝に出場した(総合・22位、町・10位)	○	A	1-(3)-3	-
2 スポーツ推進委員事業	1,669	○定期的にスポーツ推進委員会を開催し、町のスポーツ振興を推進した ○健康・体力づくりのた事業を実施し、町民の健康増進に寄与した ・初心者水泳教室(小学生、参加者101人) ・かんたん体力測定(参加者:50人) ・町民体育祭(参加者:約1,500人)	○	A	1-(3)-3	-
3 総合型地域スポーツクラブ育成事業	2,393	○「たまき文化スポーツクラブ」に運営補助を行うことにより、文化、スポーツの推進・健康づくりに寄与した(H31.3末 会員数728人) ・第7回田丸城跡健康マラソン(参加者125人) ・ふれあいウォーキング(参加者100人)	○	A	1-(3)-3	-

款 10 教育費 項 6 保健体育費 目 2 保健体育施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	25,135	15,591
決算額	24,509	14,868

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			746	14,122
本年			9,532	14,977
前年				

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 体育施設管理経費	6,738	・体育センター・テニスコート・グラウンド・トレーニングセンターの運営・管理及び施設整備を行った(体育施設使用料:3,684,950円)	○	A	1-(3)-3	-
1 プール管理経費	5,933	・町営プールの運営・管理及び施設整備を行った(町民プール利用者数 延べ3,321人 利用料:139,350円)	○	B	1-(3)-3	-
1 屋内体育館管理経費	2,197	・屋内体育館・お城広場の維持管理を行った	○	B	1-(3)-3	-

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 1 道路橋りょう災害復旧費 「明許」

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	85,420	67,220
決算額	18,247	59,539

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,760		6,800		38,979
本年	7,900		4,000	1,000
前年				5,347

※決算額には前年度からの繰越を含む

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路橋梁災害復旧事業	15,808	・H29台風21号により被災した町道中角第6号線災害復旧工事費外10カ所について復旧工事を実施	○	A	4-(3)-2	-
2 補助道路橋梁災害復旧事業	43,731	・H29台風21号により被災した田丸土羽線について国の査定を受けて復旧工事を発注した	○	A	4-(3)-2	-

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 2 河川災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	109,653	208,432
決算額	27,796	117,983

※決算額には前年度からの繰越を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
42,908		42,700	93	32,282
16,405		8,200		3,191

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川災害復旧事業	31,792	・H29台風21号により被災した河川5カ所について復旧工事を実施したが、工期の関係から3箇所を繰越とした	●	A	4-(1)-1	-
2 補助河川災害復旧事業	20,900	・台風20号により被災した外城田川の1カ所について国の査定を受けて復旧工事を発注したが、工期の関係から繰越とした	△	A	4-(1)-1	-

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 2 河川災害復旧費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
2 補助河川災害復旧事業	65,291	・H29台風21号により被災した外城田川2箇所について国の査定を受けて復旧工事を行った	○	A	4-(3)-2	-

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 1 農業用施設災害復旧費 「明許」

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	175,888	137,886
決算額	37,816	106,306

※決算額には前年度からの繰越を含む

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
28,433				77,873
		2,885		34,931

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助農業施設災害復旧事業	52,729	・台風21号による災害復旧事業(国庫補助事業)を実施した(14カ所)	○	A	4-(3)-2	-
2 単独農業施設災害復旧事業	53,577	・台風21号による災害復旧事業(町単独事業)を実施した(工事12カ所、修繕、重機借上、原材料支給等)	○	A	3-(1)-1	-

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 2 林業用施設災害復旧費 「明許」

		前年度	本年度	(単位:千円)				
予算現額		37,410	48,759	決算額の財源内訳				
決算額		1,420	28,386	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,584				12,802
						515		905

※決算額には前年度からの繰越を含む

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助林業施設災害復旧事業	21,639	・台風21号による林業施設災害復旧事業(国庫補助事業)を実施した(2カ所)	○	A	4-(3)-2	-
2 単独林業施設災害復旧事業	6,747	・台風21号による災害復旧事業(町単独事業)を実施した(工事2カ所、修繕、重機借上、原材料支給等)	○	A	3-(1)-1	-

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 3 農地災害復旧費 「明許」

		前年度	本年度	(単位:千円)				
予算現額		1,586	1,586	決算額の財源内訳				
決算額		0	800	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				696				890
								0

※決算額には前年度からの繰越を含む

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助農地災害復旧事業	800	・台風21号による農地災害復旧事業(国庫補助事業)を実施(1カ所)	○	A	3-(1)-1	-

款 12 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

		前年度	本年度	(単位:千円)				
予算現額		391,641	383,389	決算額の財源内訳				
決算額		391,640	383,389	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							4,673	378,716
							5,450	386,190

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 元金経費	383,389	・今年度の元金償還額は、前年度より8,251千円減となっている(今年度の地方債発行額は、4億4,760千円)	○	A	5-2	-

款 12 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

		前年度	本年度	(単位:千円)				
予算現額		32,922	31,921	決算額の財源内訳				
決算額		31,921	28,986	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							618	28,368
							660	31,261

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 利子経費	28,986	・前年度末の地方債の残高50億69,417千円に対する利子経費	○	A	5-2	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 1 病院会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	77,872	87,661
決算額	77,872	87,661

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				87,661
本年				77,872
前年				

病院老健事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 病院会計支出金経費	87,661	<ul style="list-style-type: none"> ・玉城病院は公的医療機関として地域包括医療(ケア)を実践し地域住民の健康管理を担うという責務から、併設のケアハイツ玉城と連携を取りながら、医療・保健・福祉・介護の総合的、一体的なサービス提供を展開し、かつ、公共性・経済性の調和をめざして運営に努力しており、一般会計から負担金(57,867千円)、運営補助金(5,626千円)、企業債償還元金負担金(24,168千円)として繰出しを行い、病院経営の安定化を図った ・平成30年度は、院長はじめ病院スタッフ一同努力を行い、業務量において外来予定量24,500人に対し実績26,978人、入院予定量18,197人に対し実績18,302人となった ・事業会計の決算として、収益的収支(税抜き・特別利益含む)では一般会計繰出金を含む収入決算額648,710千円、支出決算額654,724千円で6,014千円の経常損失となり、資本的収支では収入決算額24,168千円、支出決算額55,023千円となり、資本的収支に不足する額31,035千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した 	◎	A	2-(1)-2	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 2 水道会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	740	1,391
決算額	740	1,391

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			346	1,045
本年				740
前年				

総務政策課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水道会計支出金経費	1,191	<ul style="list-style-type: none"> ・水道事業会計へ消火栓維持管理費500千円の繰出しを行った ・水道事業会計へ富岡地内消火栓設置工事費691千円の繰出しを行った 	○	A	2-(3)-2 4-(2)-4	-

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水道会計支出金経費	200	<ul style="list-style-type: none"> ・水道事業会計へ児童手当2名分の負担金200千円の繰出しを行った 	○	A	2-(3)-2 4-(2)-4	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 3 介護老人保健事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	29,215	29,790
決算額	29,215	29,790

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			38	29,752
本年				29,215
前年				

病院老健事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 老人保健施設事業会計支出金経費	29,790	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアハイツ玉城では、介護老人保健施設(長期・短期入所、通所リハビリ)、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援の事業運営を実施しており、一般会計から運営補助金(12,697千円)、企業債償還元金補助金(17,093千円)の繰出しを行い、施設経営の安定を図った ・利用者ニーズにより適応した介護サービスを効率的・計画的に提供し、在宅復帰、在宅生活の支援に努めた ・平成30年度事業会計の決算として、収益的収支では一般会計繰出金を含む収入決算額374,418千円、支出決算額379,045千円で4,627千円の経常損失となった ・資本的収支では収入決算額12,697千円、支出決算額20,184千円となり、資本的収支に不足する額7,487千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した 	○	A	2-(2)-2	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 4 公共下水道事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	412,800	458,353
決算額	387,999	444,286

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				444,286
				387,999

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公共下水道事業会計支出金経費	426,768	・下水道事業会計の経営安定と整備事業の推進を図るため、収益的予算へ195,768千円、資本的予算へ231,000千円をそれぞれ繰出しした ・資本的予算への繰出し額11,183千円を、次年度へ繰越した	○	A	4-(2)-4	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 4 公共下水道事業会計支出金 「明許」

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公共下水道事業会計支出金経費	17,518	・下水道事業会計の経営安定と整備事業の推進を図るため、資本的予算へ17,518千円を繰出した	○	A	4-(2)-4	-

款 13 諸支出金 項 2 諸費 目 2 県支出金返納金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,821	7,930
決算額	1,820	7,929

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,929
				1,820

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 建設課返納金	7,753	前年度に受け入れた応急仮設住宅、応急修理費に対する精算を行った	-	-	-	-

国民健康保険特別会計

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 1 一般被保険者療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	784,625	776,751
決算額	768,769	770,980

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	770,980			
本年				
前年	145,186	32,085	487,100	104,398

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者療養給付費	770,980	(1)1月当たり診療件数 4,341件【対前年比 100.9%】 (2)年度平均被保険者数 3,304人 (3)1人当たり保険給付費 233,347円【対前年比 102.1%】	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 2 退職被保険者等療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	21,217	10,435
決算額	17,800	10,197

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,197			0
本年				
前年			17,800	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
退職被保険者療養給付費	10,197	(1)1月当たり診療件数 63件【対前年比 43.2%】 (2)年度平均被保険者数 32人 (3)1人当たり保険給付費 318,656円【対前年比 130.7%】	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 3 一般被保険者療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,917	5,000
決算額	6,794	4,614

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,614			0
本年				
前年	1,237	281	3,533	1,743

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者療養費	4,614	・支給件数 688件	○	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 4 退職被保険者等療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	170	5
決算額	120	5

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5			0
本年				
前年			120	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
退職被保険者等療養費	5	・支給件数 2件	○	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 1 一般被保険者高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	110,885	112,010
決算額	104,329	111,942

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	111,942			0
本年				
前年	19,001	4,316	54,251	26,761

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者高額療養費	111,942	・支給件数 4,292件	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 2 退職被保険者等高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,302	2,812
決算額	2,284	2,611

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,611			0
本年				
前年			2,284	0

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
退職被保険者高額療養費	2,611	・支給件数 50件	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 3 出産育児 目 1 出産育児一時金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,360	5,040
決算額	2,940	3,780

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,520	1,260
			1,960	980

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
出産育児一時金	3,780	・支給件数 9件	○	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 4 葬祭費 目 1 葬祭費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	690	1,050
決算額	510	850

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				850
				510

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
葬祭費	850	・支給件数 17件	○	A	2-(2)-4	-

款 4 保健施設費 項 1 保健施設費 目 1 保健衛生普及費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	964	582
決算額	538	561

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				561
			359	179

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健衛生普及費	561	・医療費通知回数 2回(12ヵ月分) ・ジェネリック医薬品差額通知 103件	○	A	2-(2)-4	-

款 4 保健施設費 項 1 保健施設費 目 2 保健施設事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	11,882	11,270
決算額	11,781	11,196

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,892	3,304
			8,293	3,488

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健施設事業費	11,196	・人間ドック受診者数 385人	○	A	2-(2)-4	-

款 4 保健施設費 項 2 特定健康診査等事業費 目 1 特定健康診査等事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,725	15,861
決算額	13,972	15,697

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,256			10,441
本年	2,719	2,719	5,690	2,844
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
特定健康診査等事業	15,697	・特定健診 受診者数 1,162人 受診率 49.4% ・保健指導 実施者数 64人	●	A	2-(2)-4	-

款 7 共同事業拠出金 項 1 共同事業拠出金 目 1 高額医療費共同事業医療費拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	31,238	0
決算額	31,022	0

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				0
本年	7,809	7,809	15,404	0
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
高額医療費等共同事業医療費拠出金	0	・医療費80万円以上にかかる高額療養費の共同事業への拠出金	○	A	2-(2)-4	-

款 7 共同事業拠出金 項 1 共同事業拠出金 目 2 保険財政共同安定化事業拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	313,343	0
決算額	313,337	0

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				0
本年		31,088	279,454	2,795
前年				

保健福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保険財政共同安定化事業拠出金	0	・医療費1円以上にかかる高額療養費の共同事業(県内)への拠出金	○	A	2-(2)-4	-

山村振興事業特別会計

款 1 管理運営費 項 1 管理運営費 目 1 管理運営費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	57,271	53,173
決算額	50,990	51,653

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			23,690	27,963
本年			25,525	25,465
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 ふれあいの館 管理事業費	44,151	<p>○本年度の事務事業とその進捗状況【アスピア玉城の運営】</p> <p>アスピア玉城ふれあいの館の利用者数は、平成30年3月で累計189万人となった。 利用者の状況については、平成30年度は、入浴者62,861人(営業日:310日、日平均202人)と、前年度(営業日:312日、日平均216人)と日平均で比べて減少している。</p> <p>閉館時間の1時間延長(H20)、内装改修(H22)、公園の整備、開設20周年(H28)を節目に行った温泉施設のリニューアル工事(浴室の改修、給排水設備の改修、下水道への接続、ボイラーの取替、キュービクルの取替)、に加え、平成30年度には空調機器の更新や駐車場の整備、自動塩素装置の設置など、施設改修及び設備修繕を行い利便性と衛生面の向上を図っている。</p> <p>また、誘客のため、恒例のアスピア玉城秋まつり(夏まつりは雨天中止)など、ふるさと味工房アグリと連携したイベントの開催、ふれあいの館ロビー展(5月～6月、9月～11月)の実施、雑誌(温泉博士、観光三重、地域情報誌など)やインターネット観光サイト(一番星の観光ガイド)への広告掲載や町ホームページでのお知らせなどのメディア等を活用した積極的なPRを実施し、施設の魅力発信に努めている。 平成23年度より県内公共温泉と連携し、三重の公共温泉「ゆら～り湯ラリー」を実施(H30は未実施)や、平成24年度からの三重県観光キャンペーン「みえ食旅パスポート」のみえ旅案内所として登録している。</p> <p>今後も、恵まれた泉質を利用し、源泉の効能などをさらに周知するとともに、地域と密着した施設として利用を促進し、隣接する「ふるさと味工房アグリ」の産直施設との相乗効果も併せて安定経営を図ってきたい。</p>	○	A	3-(1)-3	-
		<p>月別 日平均利用者数の推移</p> <p>人</p> <p>Legend: H26 (blue), H27 (orange), H28 (green), H29 (red), H30 (purple)</p>				
2 アスピア玉城 管理事業費	6,502	<ul style="list-style-type: none"> ・集客効果を高めるため、雑誌等へのPR掲載やホームページでPRを行った ・公園内の除草、間伐、剪定、公園施設等景観整備を行い公園の快適性向上を図った 	○	B	3-(1)-3	-
3 諸イベント事業費	1,000	<ul style="list-style-type: none"> ・恒例となっている各イベントに加え、ふれあいの館ロビー展の実施、新たなイベントの開催・招致など、ふるさと味工房アグリと連携しながら、施設への集客、PRに努めた ・なお、秋まつりについては台風21号の影響もあり、中止をした 	○	A	3-(1)-3	-

農業集落排水事業特別会計

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 1 農業集落排水総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,316	13,078
決算額	7,255	12,996

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,000			7,996	0
			7,198	57

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業集落排水総務経費	12,949	・農業集落排水事業に係る総務的経費であり事業の推進を行った ・昨年度実施した機能診断結果を基に管理施設の最適化整備構想(ストックマネジメント)の策定を行った	○	A	4-(2)-4	-
2 団体営農業集落排水整備支援事業	47	基金利息の積立を行った	○	A	4-(2)-4	-

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 2 農業集落排水整備費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,962	5,856
決算額	1,512	5,856

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			5,856	0
			1,512	0

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業集落排水整備事業	5,856	三郷・屋田処理区における増養殖研究所の接続工事を完了した	○	A	4-(2)-4	-

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 3 農業集落排水維持管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,025	28,356
決算額	27,471	28,259

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			17,186	11,073
			16,199	11,272

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 宮古地区維持管理経費	10,577	・平成12年3月に供用開始した宮古処理場施設の機能保持、維持管理を行った	○	A	4-(2)-4	-
2 岩出・中角地区維持管理経費	8,741	・平成17年3月に供用開始した岩出・中角処理場施設の機能保持、維持管理を行った	○	A	4-(2)-4	-
3 三郷・屋田地区維持管理経費	8,941	・平成21年12月に供用開始した三郷・屋田処理場施設の機能保持、維持管理を行った	○	A	4-(2)-4	-

款 2 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	31,302	31,936
決算額	31,302	31,936

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			28,656	3,280
			31,180	122

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 元金経費	31,936	・地方債元金償還のための経費	○	A	4-(2)-4	-

款 2 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,513	11,829
決算額	12,463	11,829

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			10,792	1,037
			12,351	112

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 利子経費	11,829	・地方債利子償還のための経費	○	A	4-(2)-4	-

介護保険特別会計

款 1 総務費 項 3 介護認定審 目 1 介護認定審査会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,621	2,521
決算額	2,505	2,512

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,512	0
本年			2,505	0
前年				

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護認定審査会経費	2,512	・認定審査会委員 10人 ・審査会開催回数 24回(毎月2回)	○	A	2-(2)-2	-

款 1 総務費 項 3 介護認定審 目 2 認定調査等費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,655	8,162
決算額	7,324	8,045

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			8,045	0
本年			7,324	0
前年				

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
認定調査等経費	8,045	・調査件数 745件(専任の調査員 2人)	○	A	2-(2)-2	-

款 2 保険給付費 項 1 介護及び予防サービス等諸費 目 1 介護及び予防サービス諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,387,076	1,253,943
決算額	1,148,324	1,189,917

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
282,227	184,948		473,255	249,487
287,900	175,810		460,379	224,235
本年				
前年				

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護及び予防サービス等諸費	1,189,917	(1)介護サービス給付費 1,123,736,386円 (2)特定入所者介護サービス等給付費 41,917,619円 (3)高額介護サービス費 21,871,095円 (4)高額医療合算介護サービス費 1,554,627円 (5)審査支払手数料 837,211円	◎	A	2-(2)-2	-

款 3 地域支援事業費 項 1 地域支援事業費 目 1 地域支援事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	56,339	61,807
決算額	54,890	59,071

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,903	9,733		17,286	13,149
14,914	7,735		19,933	12,308
本年				
前年				

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般介護予防事業	13,051	・「悠ゆう塾OB会(朝・昼)」「らくらく倶楽部」「健(脚)健(脳)教室」の開催、地域での体操サロン「柔らかクラブ」等を実施し、介護予防に努めた ・元気づくり会(集会所コース及び元気リーダーコース)実施地区を拡大し、介護予防と健康づくりを推進した 実施地区:26カ所(延べ1,603回、参加延人数15,360人)	◎	A	2-(2)-2	4-(2)-① 4-(2)-② 4-(2)-③
包括的支援事業・任意事業	31,109	・総合相談支援事業(相談件数1,148件、虐待防止・権利擁護業務) ・在宅医療介護連携推進事業(伊勢地区医師会管内「つながり」共同実施) ・生活支援コーディネーター事業(委託:「協」の運営、地域活動支援等) ・認知症施策(認知症初期集中支援チームの検討、認知症サポーター養成、徘徊訓練等) ・地域ケア会議の推進(多職種連携全体会議10回、個別支援検討5ケース、居場所部会7回) ・包括的継続的マネジメント事業(介護支援専門員と障害相談支援員の連携、情報共有会議6回) ・給付適正化事業、介護相談員派遣事業、家族介護支援事業、配食サービス委託事業(年度末利用者数31人)などの任意事業を実施	◎	A	2-(2)-2	4-(2)-① 4-(2)-③ 4-(2)-④
介護予防・生活支援サービス事業費	14,911	・要支援、事業対象者に従来型の訪問サービスと通所サービス(13,658千円)、短期集中型の訪問サービスCと通所サービスC「悠ゆう塾」、及び介護予防ケアマネジメントを提供	◎	A	2-(2)-2	4-(2)-① 4-(2)-② 4-(2)-③

後期高齢者医療特別会計

款 2 後期高齢者広域連合納付金 項 1 後期高齢者医療広域連合納付金 目 1 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	271,545	289,491
決算額	267,276	287,477

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			168,535	118,942
			155,698	111,578

本年
前年

保 健 福 祉 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
後期高齢者医療広域連合費	287,477	・後期高齢者医療制度運営にかかる経費を負担した(年度末被保険者数 2,137人)	○	A	2-(2)-4	-

